やる気を結果に直結させる独自の指導スタイル「個別志導」を実践

個別サクセス／愛知県岡崎市　近藤 成人 代表兼塾長

近藤成人 代表

13年前から映像授業を導入した先進的な塾

この個別サクセスが設立されたのは2004年2月。設立後約5年間は企業に勤めながら2足のわらじを履いていたという。

今でこそ塾における映像授業は一般化しつつあるが、設立当初の13年前から映像授業を導入したのは、個別サクセスの大きな特色だ。

「たまたま塾運営をしている仲間に相談すると、『都会ならともかく、こんな田舎で普通に塾を立ち上げても講師なんか集まらないから、これからはやっぱり映像授業だよ』と言われ、よくわからないままスタートさせました。今にして思えば13年前、個別指導というだけで珍しかった三河地域に映像授業を導入している塾は無いに等しかったですね」。

それでも最初の生徒募集で集まった生徒は35名。徐々に生徒は増えていき、教室も4教室を展開し、現在に至っている。指導対象は幼児～高3と幅広い。

生徒が自ら目標や計画を立てる「個別志導」

個別サクセスのパンフレットには「個別志導」とあるように、生徒一人ひとりの「志」を引き出し、「志」をやり遂げるまで導いていくことをミッションとしている。具体的には「自ら考える〝志〟」「高い目標を設定する〝志〟」「困難な目標に挑戦し乗り越える〝志〟」だ。

学習指導は、受け身の授業やつきっきりの個別指導とは違い、生徒自身が自分で科目や学習範囲を決めて授業に取り組む。目標達成のために自分で立てた計画に合わせて実行し、予定をやり抜くことで、達成感を味わいながら着実に結果を出すことができるという。

「よく仕事の上でPDCAサイクルと言いますが、スケジュールのマネジメントが最も重要ですよね。学生なら定期テスト目標／起点として計画・実行できるようにすること。それを小中学生のうちから意識することなくできるようにしたい。そのための道具が勉強なのです」。

強力な講師陣

豊富なコンテンツとスタッフ対応に優れたウイングネット

個別サクセスがウイングネットを導入したのは5年前。導入の決め手になったのは、豊富なコンテンツとウイングネットのスタッフのきめ細やかな対応だという。

「私たちが最も欲しい高校1、2年生の予習、復習、補習向けに作成されているのがとても魅力でした。ウイングネットは当時からそれらを揃えていて、授業・教材含めコンテンツがとても豊富で、単元別に高校生のニーズに応えられることが大きなポイントですね」と近藤代表は言う。

ウイングネットのスタッフの対応の深さは、実は導入後に感じたことで、いい意味で想定外の誤算。改めてウイングネットでよかった、と思っているという。

「初めて大阪でのウイングネット主催セミナーに出席したときです。いつもの担当スタッフに挨拶をするなり、開口一番『△□君、○○大学受験どうでしたか?』と、我が塾の生徒のことを心配しているではないですか! 全国で数多くの塾を担当しているにもかかわらず、大学受験生が1、2人しかいない塾の生徒のことを名前から憶えていて気にかけてくれるんですよ! セミナーではスタッフの皆さん総出で『皆様のために汗をかかせてください』とおっしゃいますが、それがリップサービスではないとわかり、心を突き動かされました」。

さらにこう続ける。

「相手の立場を理解した上で動かれているので、適切なものを用意できるんですね。ときには『先生、それはできません』とか『それよりもこっちの方がいいですよ』など手厳しいことも(笑)。でも、逆にビシッと言ってもらえる方がありがたいと思っています」。

では、実際にウイングネットを使っている生徒の反応は…。

「うちの生徒は中学生のときから映像授業には慣れているので、違和感なく自分の判断でウイングネットを活用しています。定期テストや模試にも着実に影響し成績・結果が出るため、効果を実感しています。また、担当の先生方が映像やメール、時には直接来訪いただきご指導くださるので、生徒たちはとても親近感をもっていますね」と、生徒自身も馴染んでいるそうだ。

ウイングネットで学習する生徒たち

愛知県岡崎市内に4教室を展開している個別サクセスは、今年で設立13年目を迎える。同塾の特色とウイングネットを導入したきっかけと活用方法、今後の塾づくりなどについて近藤成人代表に話をうかがった。

個別サクセス 北岡崎校

さらにウイングネットを活かし、民間学童保育の展開も

今後は高校部以外でもさらにウイングネットを活用していく考えだ。

「ウイングネットの提携塾としてはまだまだヨチヨチ歩きなので、高校部のスタイルをきちんと形づくっていきたいと思います。そして本部の先生方やスタッフと一層親密な連携をとり、本部に代わって提案ができるようになりたいですね」。

ウイングネットでは、特に今年はすべての教科の基本である国語力の強化を提案しているが、そのことにも大いに賛同しているという。

「今後世界レベルで活躍できる人財には国語力、日本力が問われる時代です。国語力をビジネスとして皆様に提供し、使いやすく共感いただけるようなものを今後半年くらいの間にパッケージ化したいと考えています」。

自塾のブランディングとしては、「先鋭的で、少しハイブランドな塾を目指していこうと考えています」とのこと。昨年度過去最高成績を達成した生徒は97%以上、今年度の愛知教育大附属小学校に25名が合格（4人に1人はサクセス生）、同附属岡崎中学校には過去8年間の受験者は100%合格という実績を出している。つまり結果に準え、少しハイブランド化していこうというわけだ。

習字やそろばんなど、いわゆる「学び事」も指導している個別サクセスでは、1～2年後には民間学童保育を展開したいとも考えている。

「学習塾が運営する学舎（まなびや）としての学童保育をやりたいと思っています。学校から塾に来て3～4時間、塾の勉強と学び事のトレーニングを2つか3つ組み合わせて、7時過ぎに保護者に迎えに来てもらって帰るというパターンを考えています」。

完全個別対応 Web授業
ウイングネット
●株式会社 ウイングネット
〒113-0033　東京都文京区本郷5-25-14
TEL.03-3818-8454　wingnet@ichishin.co.jp